



本渡中だより

校訓 「自立」 「礼節」 「探求」

第8号

学校教育目標 「自他を尊重し、社会の変化に主体的に対応できる生徒の育成」 令和6年11月29日（金）

こころの講演会「1型糖尿病とともに夢に向かって」

11月12日（火）に、元エアロビック競技日本代表 大村詠一さんを講師にお招きして、こころの講演会が行われました。

今回の講演では、元日本代表選手として努力した話だけでなく、講師の方自身が1型糖尿病患者であり、これまで経験された困難やまわりの誤解と闘うつらさなどを聞くことができ、生徒も自分のこととして考えることができていました。



多くの保護者、地域の方々にもご参加いただき、ありがとうございました。

（生徒感想紹介）

- すごく聞きやすくわかりやすかったので、楽しくお話を聞くことができました。お話の中で大村さんの病気との闘いやまわりの方の言葉がとても印象に残っています。もっと早く大村さんのことを知りたかったなと思いました。これからも応援しています。（3年生）
- 1型糖尿病について、高血糖や低血糖のときの体調の悪化や、1日に何回もインスリン注射など、知らないことが多かったです。これから、この病気以外に苦労することがあっても、今回言われたことを思い出し、簡単にくじけたりしないようにしようと思いました。（3年生）
- 大村さんの話を聞いて、私の知り合いのおじさんが認知症で物忘れがひどかったり、同じことを何度も聞いてきて少しイライラしていたが、そのおじさんとももう少し向き合って支えてあげたいと思いました。また、これから自分自身も悩んだり落ちこむこともあると思うけど、支えてくれる友だちや家族を大切に、いつか大村さんのように誰かのために行動できる人になりたいです。（3年生）
- 今回のお話を聞き、糖尿病は「ぜいたく病」や「太っている人の病気」などと、私も少し糖尿病患者への偏見がありました。しかし、大村さんのお話を聞いていると、病気も「個性」と思わせるような講演であり、私の今までの考えが申し訳なく思いました。お体に気をつけて、これからもお仕事を頑張ってください。（2年生）
- 大村さんの講演を聞いて、とても元気をもらいました。いつ、どこで重い病気になったり動けなくなるかわからないので、いろいろなことができるうちにたくさん挑戦しようと思ったし、できることが限られたとしてもポジティブに生きようと思いました。（2年生）
- 私は今まで糖尿病に対してあまり興味をもったことはありませんでした。しかし、大村さんの話を聞いて、自分のことをまわりに伝える大切さを知りました。そして、まわりにも気をつかい、悲しい気持ちになってしまう人が一人でも減るように自分にできることから1つずつ頑張っていきたいです。（2年生）
- 私は最後におっしゃられた「今の自分にはできないことも視野に入れて自分を磨き続ける」ことを心に刻み、過ごしていきたいです。（1年生）
- 私は「困っている人の言葉には力がある」という言葉が心に残りました。知らない人の言葉をすぐに信じず、困っている人の声を聞くことが大切だと分かりました。（1年生）

11月30日（土）九州中学校駅伝競走大会開催！

あましんスタジアムをスタート・ゴールに、地元天草で九州中学校駅伝競走大会が開催されます。先日行われた熊本県中学校駅伝競走大会において、本校男子が6位入賞を果たし、熊本県の代表として出場します。

本校生徒が出場する地元開催による九州大会です。ぜひ、多くの方に本渡中学校を応援していただくとともに、地元開催のこの大会を盛り上げていただければと思います。男子は午前11時10分スタートです！



※写真は今年度の県大会の様子です

資源物回収、お世話になりました

11月3日（日）に行われました資源物回収では、ご協力いただきありがとうございました。本渡中学校にも各地区からたくさんの資源物が集められていました。得られた収益金は、学校や生徒のために使わせていただきます。



12月の主な行事

3火	3年生「性に関する指導」講演会
5木	2年生修学旅行（～7土）
10火	立会演説会・生徒会選挙
11水	校内持久走大会
13金	2年生「性に関する指導」講演会
16月	本中授業改善会議
19木	生徒総会
24火	2学期終業式・生徒会引継式